

マタイの福音書 聖書講解シリーズ 40) イエス様の御国と福音理解

マタイ 9:14-17

2020.2.9 HKJCF

1

概観

バプテスマのヨハネの弟子たちの断食の質問を通して、イエス様が宣べ伝えておられる御国と福音について理解を深めたい。

アウトライン

- | | |
|------------|--------|
| 1. イエス様の行動 | V14 |
| 2. イエス様の婚宴 | V15 |
| 3. イエス様の説明 | V16-17 |

2

1. イエス様の行動 V14

- 1) ヨハネの弟子たち：禁欲的な生活（マタイ 3:4-6）；マタイの宴会で罪人と飲み食い？ へりくだって聞く⇔真っ向から対立する。
- 2) パリサイ人の習性：律法以上に＝週二回；自己義の印の一つ。霊的習慣＞神との関係。
- 3) ヨハネとパリサイ派の違い：自分がいかに律法に及ばない⇔律法を守れると自慢する。
- 4) 断食について：困難、試練、悲しみの時；神の赦しや憐れみを乞い祈る時。

3

2. イエス様の婚宴 V15

- 1) パレスチナの婚宴：一週間続き、全員招待される；華やかな服とぶどう酒で楽しむ。
- 2) 花婿イエス：自分が神だと主張（イザヤ 62:3-5；ホセア 2:16-17；エペソ 5:22-23）。
- 3) つき添う友の姿勢：葬式ではなく、結婚式にふさわしい振舞い；律法の規定から免除。
- 4) 花婿が取り去られる時：十字架の死から 再臨までの期間。悲しい気持ち・律法の枠→平安と希望・福音の恵みの中。

4

3. イエス様の説明 V16-17

- 1) 真新しい布切れ/新しいぶどう酒：縮んでいない布切れ；発酵を終えていないぶどう酒＝福音の自由と解放の力；キリストの命。
- 2) 古い着物/古い皮袋：縮んだ着物；柔軟性のない皮袋＝律法の固い枠ではダメ。
- 3) 律法主義と福音の違い：「ねばならない」・自己努力⇔「こんな私でさえ」・主の賜物。
- 4) 信仰生活の違い：律法の要求を満たすのではなく、キリストに従う生き方。

5

適用

①イエス様の到来を喜ぶように：

花婿の婚宴に罪人が招かれており、御国に対する楽しみを持てるように。

②福音によって変えられるように：

自分の努力で義を得る必要はなく、イエス様の愛、義、恵みと平安の中に自分のすべてをゆだねて生きるように。

6